

園だより あおいそら 4月号

令和7年4月7日(月)
熊本大学教育学部附属幼稚園



♪園長コラム♪

つなげよう 未来へ

園庭のくすのきからの、やわらかな日差しが心地よく、春の訪れを感じます。

保護者の皆様、お子様のご入園・ご進級おめでとうございます。今年度は、新入园児さん33人が加わり、昨年度より少ないのですが、計82人の子どもたちが集い、1学期がスタートしました。心から嬉しく思います。子ども達は、進級した喜びでいっぱいだと思います。お子様が豊かな遊びの中で健やかに成長されますことを心より願っております。どんな遊びが展開されるのか、とても楽しみです。

夢はありますか・・・

3月の修了証書授与式におきまして、年長児40人の子ども達が羽ばたきました。その中で子ども達は、夢を語ります。それぞれ、小さな心の中の大きな夢を熱く語ってくれました。来賓でお出でいただいた附属中学校の校長先生が帰りにこんな話をされました。

「私はずっと中学校の教員です。幼児があんなにしっかりと自分の夢を語れるとは思ってもいなかったのです。すごく感動しました。あす、附中の修了式です。二年生、一年生に夢を尋ねたいと思います。」ここからは、校長先生からお聞きした話です。

心から語られる言葉は、年齢を問わず、相手に感動を与えます。次の日、附中の修了式の日、校長先生は附幼の卒園式の感動を生徒に話してくれました。

「あんなに小さい身体で、大きな夢を語るんだよ。先生はとても感動した。・・・」

「君たちの心の中で、夢をもっている人、手をあげてごらん。」

と尋ねられたそうです。生徒さんの半分ほどが手を挙げられました。「もう少し、夢を持って欲しいな。」校長先生はそう言われましたが、私は、手を挙げなかった生徒さん心の中にはきっと何らかの夢があると思うのです。(熱い思いを知られるのが恥ずかしいお年頃なんです!)心の中にそっとしまっておいてもいいから、附幼の子ども達には、小さい頃に語った大きな夢を輝ける未来へずっとつないでほしいと思います。

本園は、長い歴史と伝統と誇り、様々な使命をもつ幼稚園です。私たちは未来を創る子ども達の、架け橋となり、子ども達を羽ばたかせていきたい。そう心から願っております。教職員一同、全力で教育活動の充実に努めてまいります。保護者の皆様には、本年度も、これまでどおりのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

